



TOYAKOマンガ・アニメフェスタ



洞爺産業まつり

まちのわだい拡大版

夏の思い出 特集

とうや湖縄文まつり



サマーフェスタ

イベント続々！夏の洞爺湖

今年も夏がやってきました！町内では毎週のようにイベントが開かれ、多くの人たちでにぎわっています。ここで紹介するのは6月から7月にかけて行われたイベントのほんの一部。町内では8月以降も様々な催しが予定されていますので皆さんもご参加ください！

① TOYAKOマンガ・アニメフェスタ 2026

こだわりの衣装をまとったコスプレイヤーの皆さんは撮影のお願いにも気さくにに応じてくれました。亀の甲羅を背負ったあのキャラの正体は!?

② 第47回 洞爺産業まつり

恒例の野菜まきは今年も大人気！英国人青年の2人も会場を盛り上げてくれました。

③ サマーフェスタ 2026 in 洞爺湖

あいにくの雨となりましたがお菓子まきに、虻田、洞爺中学校吹奏楽の演奏などで活況でした。

④ 第16回 とうや湖縄文まつり

入江・高砂貝塚では今年も多くの家族連れなどが縄文文化を体験。笑顔と歓声が絶えませんでした。

6/4

伝えたい思いを言葉に 白井さんが最優秀賞

洞爺湖町少年の主張大会が役場で開かれ、白井久蓮朱さん（虻田中学校3年）が最優秀賞に選ばれました。虻田中、洞爺中から6人が出場。社会問題や学校生活の経験などをもとにスピーチしました。バレーボール部の主将を務めていた白井さんは「私は進む」をテーマに発表。チームをまとめる責任感に苦しみながらも成長できたと振り返り「周囲の支えで新しい自分に出会えた」と語りました。



最優秀賞に選ばれた白井さん

6/2

洞爺中が洞爺湖の自然環境保全を学ぶ ウチダザリガニ防除体験

洞爺中学校（内山勇一校長）の1年生8名がウチダザリガニ防除活動を体験しました。「総合的な学習」の時間として洞爺湖の自然環境や外来生物について学び、自然環境の保全を考える学習として実施。当日は、UWクリーンレイク洞爺湖の室田欣弘代表から外来生物が湖に与える影響などの説明を受けた後、実際にウチダザリガニのオス・メスの仕分け、重さや全長計測などを行い、知識を深めました。



ウチダザリガニの長さを測る生徒

6/9

イベント開催を記念して いけまぜ講演会

いけまぜ夏フェス2026 inとうやこ（同実行委員会主催）の開催を記念していけまぜ講演会が役場防災研修ホールで開催されました。NPO法人障がい児の積極的な活動を支援する会にわとりクラブ理事長高橋義男氏が「渡る世間は嘘ばかり〜パラダイムシフトの中、高齢者はどう生きる！障がい児はどう生き抜くか！」と題して講演、イベント関係者や民生委員児童委員などが貴重な講演に耳を傾けました。



イベント開催を記念して行われた講演会

6/5

開拓を支えた馬に感謝をこめて 入江・大磯の開拓馬を慰霊

江戸時代の虻田の開拓を支えてきた馬が祭られている入江・大磯の馬頭観世音碑の建立記念事業が行われました。入江地区は1805年に、大磯地区では1825年に馬の守護と両地区の開拓の礎となった馬への感謝を込めて馬頭観世音碑が建てられ、それぞれ開拓馬の霊を祭っています。記念事業では、僧侶による読経のなか、関係者が焼香を行い、馬たちに感謝を捧げました。



開拓馬を慰霊する関係者

6/17 噴火のリスクに備えて 虻高が西山火口を見学

虻 田高校（佐々木雅治校長）の1年生が有珠山西山麓火口見学を行いました。洞爺湖有珠火山マイスターのガイドで旧町道や国道、建物、電柱などの災害遺構を見学しました。

火口付近の98℃の地面温度も体験し、生徒は有珠山噴火の歴史を感じるとともに、過去の教訓から避難と防災への準備を再認識していました。夏季休業明けの8月21日からは乗船ガイドを予定しており、活動内容はホームページで閲覧できます。



災害遺構を見学する生徒

6/10 道知事に町の観光を説明 なおみちカフェ開催

鈴 木直道知事が道内市町村の視察や、住民との意見交換などを行う「なおみちカフェ」が行われました。町で開かれたのは2022年以来4年ぶり。今回は洞爺湖ビジターセンターや有珠山西山麓火口などを訪れ、道が進める「アドベンチャートラベル」との連携などを下道町長と協議しました。

西山山麓では、洞爺湖有珠火山マイスターの鹿俣ともよさんのガイドで散策し、観光PRなどに意見を交わしました。



マイスターからの説明を聞く鈴木知事

6/25 中学生が有珠山噴火に備える 合同避難所開設体験

虻 田中学校、洞爺中学校合同の避難所開設体験学習が虻田体育館で行われました。カードゲーム形式で避難所運営を学ぶ「DOはぐ」では、車いすの利用など避難者ごとに異なる事情を踏まえた運営方法について生徒が意見を交わしました。

洞爺湖有珠火山マイスターの荒町美紀さんの講演では、2000年噴火の避難時に当時の高校生が家族の支えになってくれた経験が語られ、生徒は避難所での役割を考えていました。



DOはぐで避難所運営を学ぶ生徒

6/23 役場駐車場を使いやすく ラインファルトに感謝状

町 は、役場本庁舎駐車場の白線整備を行った北海道ラインファルト（金谷俊幸代表取締役）に感謝状を贈呈しました。

同社は地域貢献の一環として、薄くなった公共施設駐車場の白線を塗り直すなどの活動を行っています。

下道町長から感謝状を受け取った松山展久取締役は「機会があればまた地域貢献ができればと思います」と話していました。



表彰状を受け取る松山取締役